

# 平成28年度 施策評価表

課・グループ名

まちづくり課企業誘致グループ  
産業振興課商工観光グループ

作成年月日：平成29年10月10日

<b>施策名</b>	②地域と連携した工業・雇用環境づくり 2-2-②		
<b>1. 施策の現状分析及び展開方向</b>			
<b>政策・施策の体系</b>	大項目	中項目	小項目
	2. 地域ぐるみで支え育てる活力ある産業経済のまちづくり	(2) 地域で支える活力ある産業の育成	②地域と連携した工業・雇用環境づくり
<b>①施策のねらいと展開方向</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地元企業・地域・行政の連携強化を図り地元雇用の拡大を目指します。</li> <li>●工業団地企業協会との連携により、立地企業や商工会、地域との交流促進を図ります。</li> <li>●4町広域(栗山町、長沼町、由仁町、南幌町)による、南空知通年雇用支援事業協議会を設立します。</li> </ul>		
<b>②施策の現状と課題</b>	現 状	課 題	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●工業団地内に立地している企業には、従業員約660名が就業していますが、地元雇用は全体の約15%と低く、雇用が効果的に定住人口の増加に繋がっていない状況にあります。</li> <li>●町内2箇所の工業団地に立地している企業のほか、町内の製造業により南幌工業団地企業協議会を組織しています。</li> <li>●町内においても景気低迷により雇用環境が厳しい状況にあります。</li> <li>●雇用に関する情報については、ハローワークの求人情報誌を活用し提供しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●企業と地域の連携を深め、就業者の町内居住を高めるため、住民や関係機関等との交流を積極的に進める必要があります。</li> <li>●立地企業間の交流を促進し、連携強化を図る必要があります。</li> <li>●季節労働者の通年雇用化に向けた技術講習事業の実施並びに資格習得支援事業を奨励する必要があります。</li> </ul>	

<b>2. まちづくりの成果指標の設定、達成状況</b>								
<b>① 成果指標</b>	設定の意図			まちづくりの成果指標名			数値化	
	・町民の雇用機会の拡大を図るため、工業団地内の立地企業の地元雇用就業者数を成果目標として設定している。			成果指標 (総合計画・施策評価)			○ 可 能	
				工業団地内立地企業の地元雇用就業者数			□ 不 可 能	
				代替指標 ※成果指標がない場合			□ 未 計 測	
							□ 指 標 の 設 定	
						○ 可 能		
						□ 不 可 能		
※施策目的(施策の意図)の達成状況を把握するための指標を記載しています。								
<b>② 指標データ</b>	単位	過年度実績			評価年度	目標年度	達成率増減の理由	
		H25	H26	H27	H28	H28		
	目 標	人	160	165	170	170		・新たな立地企業の進出がないことから、地元雇用の環境についても厳しい状況である。また、求人情報を出しても町民が求めている職種と一致しない可能性があり、実際の雇用に結びついていない。
	実 績	人	106	108	109	109		
達成率	%	66.3	65.5	64.1	64.1			
評価視点		評価結果				理由、課題・問題点		
<b>③ 施策の達成状況</b>	A 計画目標に向けて順調に推移 (目標達成は十分に可能である)				<b>施策の達成度</b>	・立地企業からの地元雇用に対する意向はあるが、実際に雇用に結びつかないといったケースが多く見受けられることから、地域・企業・行政との連携を深め地元雇用者の増加に繋がる取組みが必要である。 ・構成4町と地元の商工会及び建設業協会と連携を図り、中小企業者や町民に講習会やセミナーの開催等の情報発信を行っていく必要がある。		
	B 計画目標に向けて概ね順調に推移 (目標達成は可能である)							
	C 計画目標に向けての進捗はやや遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)				<b>C</b>			
	D 計画目標に向けての進捗は遅れている (目標達成は難しい)							

